

令和 3年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当
 内線：3083 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B33	浄化槽検査監視指導費		一般会計	総務費	環境費	公害対策費	浄化槽対策費	
事業期間	平成11年度～	根拠法令	浄化槽法、埼玉県浄化槽保守点検業者登録条例			宣言項目	SDGsゴール	6, 14, 15, 17
						分野施策	SDGsターゲット	6-2, 6-3, 6-6, 14-1
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>SDGsの実現に向け、すべての県民が衛生的な排水処理施設へのアクセスを実現し、公共用水域の水質改善を図る必要がある。</p> <p>浄化槽使用者に対して維持管理の啓発、指導を行うとともに保守点検業者に対する指導監督を行う。また、関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。</p> <p>(1) 浄化槽監視指導費 1,371千円 (2) 普及、啓発 5,726千円 (3) 浄化槽管理士研修会費 44千円 (4) 浄化槽維持管理促進啓発事業 546千円 (5) 浄化槽維持管理適正化事業 946千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 浄化槽監視指導費 1,371千円 浄化槽使用者、保守点検業者に対する指導を行う。(通年)</p> <p>イ 普及、啓発 5,726千円 戸別訪問等により、維持管理(法定検査、保守点検、清掃)の啓発を行う。(通年)</p> <p>ウ 浄化槽管理士研修会費 44千円 埼玉県浄化槽保守点検業者登録条例に基づき、指定研修機関が浄化槽管理士に対する研修を開催する。</p> <p>エ 浄化槽維持管理促進啓発事業 546千円 法定検査(浄化槽設置後検査)の申込のない者に対して、助言、指導を行う。(通年)</p> <p>オ 浄化槽維持管理適正化事業 946千円 維持管理に関する地域の課題、解決方を浄化槽関係団体、指定検査機関及び市町村を交えて検討し、実施する。(通年) また、一括契約制度の導入に向けた調整会議を開催する。(通年)</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 浄化槽の所期機能を発揮させるため、浄化槽使用者の適正な維持管理、特に法定検査受検率の向上を図る。</p> <p>イ 浄化槽使用者に対する維持管理の啓発、指導を徹底するとともに、保守点検業者に対する指導監督を行う。</p> <p>ウ 浄化槽関係業界、指定検査機関、市町村との連携体制を強化し、維持管理の適正化を図る。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>生活環境及び公共用水域の保全に向けた浄化槽使用者の維持管理意識と法定検査受検率の向上</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>維持管理一括契約制度の導入により適正管理を促進する。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
普通交付税(単位費用)(区分)衛生費 (細目)生活衛生指導費(細節)廃棄物処理対策費 (積算内容)廃棄物処理対策に関する事務								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×7.6人=72,200千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	8,633	使用料・手数料	1,995				6,638	50
前年額	8,583		1,750				6,833	